

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
新居浜市	角野・別子山地区(【角野】(新田、北内、枯松、中筋、篠場・山田、三ツ石・三軒屋、御蔵、宮原、西泉、土橋、西連寺、新田住宅、立川)【別子山】(蔭地、日の地、床鍋、弟地、つづらお))	令和4年3月24日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	134.6 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	72.8 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	90.6 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	13.6 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	12.7 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	6.8 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<p>角野・別子山地区の耕作者の年齢構成は70代以上が中心であり、耕作者の高齢化が深刻となっている。認定農業者も2名と少ない状況であるが、うち1名は令和2年度に認定農業者となり積極的に規模拡大している。今後においても拡大の見込みがあるものの、水の確保や、進入路がない、住宅が近い等が問題となっている。</p>
--

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>角野・別子山地区においては、水稻や里芋をメインとして、中心経営体である認定農業者が今後も担っていく。また、地域おこし協力隊員を中心に新たな担い手の確保・育成に取り組んでいく。</p>
--

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農	A	水稻・里芋	1.3 ha	水稻・里芋	2.9 ha	角野・別子山地区
認農	B	水稻・里芋	1.8 ha	水稻・里芋	7.0 ha	角野・別子山地区
集	C	作業受託	5.6 ha	作業受託	5.6 ha	角野・別子山地区
計	3人		8.7 ha		15.5 ha	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

角野・別子山地区も農家の高齢化進んでいるため、受け手のなくなった農地を、農業委員会での利用権設定や農地中間管理機構を活用し、担い手へ繋げるよう周知し取り組んでいく。また、後継者の育成・確保についても取り組む必要がある。